	北波多小学校 学校だより30号	北波多小だより	令和6年12月10日発行 文責　校長　川原　悟

持久走記録会への応援ありがとうございました！

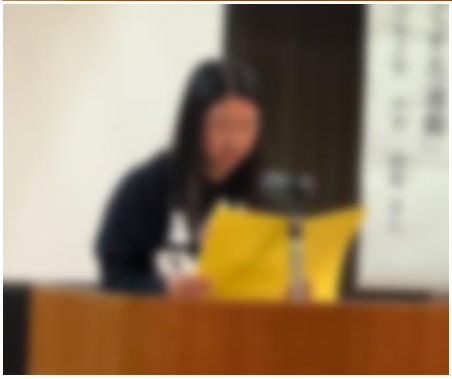
先日は、気温も高くなり、気持ちのいい天候の中で持久走の記録会を実施することができました。これまで練習してきた成果を発揮しようと走る前から意気込む子供たちや緊張している子供たちの様子も見られ、前向きに取り組もうとする強い思いを感じました。

開会式では、子供たちへ「自分に負けないように頑張りましょう」と話しました。持久走は、体力を養い丈夫な身体を養う意味もありますが、それ以上に“心を鍛える”ことに繋がるものだと思います。いつも以上に長い距離を走ることは、慣れていなければとてもきついことです。しかし、辛いことから逃げ出さずに取り組むことは、これから生きていく上でうまくいかない時や苦しい時でも進んでいこうとする原動力になるはずです。自分では気付かなくても、きっと心の成長につながった記録会になったことと思います。

今年度の記録をもとに、さらに記録の更新を目指して来年度も頑張って欲しいです。

また、延期したにも関わらず、多くの保護者、地域の皆様から応援をいただき、役員の皆様からお手伝いをいただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

思いを語った人権作文発表会！



北波多地区人権問題講演会が北波多公民館で夕方から開催されました。講演会の前には、小中学生による人権作文の発表があり、本校からは、６年生の　　さん、　　さんの二人が代表として発表しました。

地域の方もたくさん出席されていましたので、とても緊張している様子が最初は見られましたが、いざ発表になると、堂々と落ち着いて、人権について自分なりの視点から考え、気付いたことやこれからどうしていきたいのかということ、感謝の思いを力強く語り、聴いている人たちへその思いをしっかり届けることができていました。

一人一人が気付き、考え、行動すること。そして、感謝を忘れないことがいかに大切であるかということが、二人の発表から伝わってきました。とても素晴らしかったです。